2020年度業務実績報告書

提出日2021年1月19日

- 1. 職名・氏名 教授 浅沼 美忠
- 2. 学位 学位 <u>修士</u>、専門分野 <u>経済学</u>、授与機関 <u>早稲田大学大学院</u>、授与 年月 <u>1984年3月</u>
- 3. 教育活動

(1)講義・演習・実験・実習

- ① 担当科目名(単位数) 主たる配当年次等 公益事業論(2単位 毎年開講) 3年生
- ② 内容・ねらい

電気通信、電力、鉄道等の公益事業がこれまでなぜ参入規制や価格規制等が課せられてきたのか、また、公益事業の規制緩和がなぜ求められているのかを理解し、個々の公益事業の規制の現状を理解することを目標とした。

③ 義・演習・実験・実習運営上の工夫

講義内容が正しく理解されているかを確認するため、毎回講義の後にミニテストを実施し、 次回の講義で解説し、重要なポイントを強調した。

- ① 担当科目名(単位数) 主たる配当年次等 地方公企業論(2単位 毎年開講) 2年生
- ② 内容・ねらい

地方公企業(地方公営企業、地方公社、第三セクター等)について、基礎的な理論と制度面の基礎知識、さらには指定管理者、PFI、地方独立行政法人など最近のトピックスを取り上げ、できるだけわかりやすく講義することで、身近な存在である地方公企業への関心を高めることを目標とした。また、委員として関係している県内における水道料金あるいは下水道料金改定の状況についても話題提供した。

③ 講義・演習・実験・実習運営上の工夫

講義内容が正しく理解されているかを確認するため、毎回講義の後にミニテストを実施し、 次回の講義で解説し、重要なポイントを強調した。

- ① 担当科目名(単位数) 主たる配当年次等 基礎ゼミ(2単位 毎年開講) 2年生
- ② 内容・ねらい

共著である「町屋・古民家再生の経済学」をテキストに用い、地域の未活用資源を活用した地域活性化策について事例を中心に検討した。

③ 講義・演習・実験・実習運営上の工夫

前半は共著をテキストにして空き家、町屋等の現状や課題について理解を深め、後半は各自でネットなどから事例調査を行い、発表、全体での議論を行なった。

- ① 担当科目名(単位数) 主たる配当年次等 外書講読 I (2単位 毎年開講) 2年生
- ② 内容・ねらい

企業と社会の関係を学ぶために、企業の社会的責任(CSR)に関する英語文献を輪読した。

③ 講義・演習・実験・実習運営上の工夫

CSRについて経済・経営に関する専門用語を理解してもらうことに力点を置いた。

- ① 担当科目名(単位数) 主たる配当年次等 演習 I (4単位 毎年開講) 3年生
- ② 内容・ねらい

前半は「地域を経営する」という視点から、内閣府の RESAS を用いて県内市町の人口・経済分析の方法、地域課題の抽出、課題解決策の方法を学んだ。後半は日経新聞のやさしい経済学から地域経済・経営に関連する記事を分担し、輪読した。

③ 講義・演習・実験・実習運営上の工夫

コロナ禍でフィールドワークが十分できなかったが、ゼミ共通のテーマとして北陸新幹線開業に伴う並行在来線の問題を取り上げ、春江駅の調査、県庁担当者へのヒアリング調査を行った。

- ① 担当科目名(単位数) 主たる配当年次等 演習Ⅱ (4単位 毎年開講) 4年生
- ② 内容・ねらい

演習 I 等での学習を踏まえ、研究課題を各自設定し、文献・資料収集、調査などを行い、卒業論文あるいは卒業レポートとしてまとめることを目標とした。

③ 講義・演習・実験・実習運営上の工夫

学生による卒業研究の報告、議論を中心とした内容であるが、教員も各種委員会、審議会等での議論の内容、海外の公益事業の紹介など、できるだけ報告する機会を持つようにした。

(2)非常勤講師担当科目

- ① 担当科目名(単位数) 開講学校名 愛知大学経済学部「農業経済論」(2単位)
- ② 内容・ねらい

農業問題を経済学的に考える視点につけると同時に、農業が自然環境や他産業など幅広い分野と深い関係性があり、そうした関係性を活かした農業・農村の最近の取り組み、実践を紹介しながら、農業・農村のあり方や可能性についての理解を深める。

③ 講義・演習・実験・実習運営上の工夫

コロナ禍ですべて資料提供型の講義であったが、小テストを行い、問題に解答しながら、講義のポイントをつかんでもらうようにした。

④ 本学における業務との関連性

三国・あわら(坂井北部)丘陵地営農対策会議における研修・調査プロジェクトの成果を活かしながら、農業・農村地域における現状や様々な課題等を話題に取り上げた。

(3)その他の教育活動

	研究業績
(1))研究業績の公表
	論文
2	著書
3	学会報告等

④ その他の公表実績

(2)学会活動等

学会でのコメンテーター、司会活動(担当報告名、担当学会(大会)名(開催年月日))

学会での役職など (学会名)

学会・分科会の開催運営(担当学会(大会)名(開催年月日)、開催場所)

(3)研究会活動等

- ① その他の研究活動参加
- ② その活動による成果
- (4)外部資金·競争的資金獲得実績

(5)特許出願

5. 地域·社会貢献活動

(1)学外団体

① 国・地方公共団体等の委員会・審議会

あわら市地域公共交通会議会長 2008年6月~現在に至る

あわら市上下水道料金等検討委員会委員長 2019年6月~2020年1月

永平寺町地域公共交通会議会長 2006年12月~現在に至る

坂井市地域公共交通会議委員長 2006年12月~現在に至る

坂井市地域公共交通活性化協議会委員長 2019 年 4 月~現在に至る

越前町地域公共交通会議副会長 2007年4月~2020年11月

越前町地域公共交通活性化協議会副会長 2020年12月~現在に至る

国土交通省「地域公共交通マネジャー」2017年4月~現在に至る

福井鉄道福武線活性化連携協議会座長 2008年5月~現在に至る

福武線再建スキーム管理部会部会長 2008年5月~現在に至る

坂井市指定管理者評価委員会委員長 2012年7月~現在に至る

坂井市指定管理者選定委員会委員長 2012年11月~現在に至る

アオッサ「県民ホール」指定管理者選定委員会委員長 2014 年 7 月〜現在に至る

越前市下水道事業推進対策協議会委員 2016年8月~現在に至る

越前市上下水道業務包括委託プロポーザル審査会アドバイザー 2020年8月

勝山市上下水道料金制度審議会会長 2017年10月~現在に至る

福井市都市交通戦略協議会副委員長 2020年7月~現在に至る

福井市中心部バス路線網検討部会会長 2020年8月~2020年9月

恐竜博物館運営協議会委員 2019年4月~現在に至る

福井県特定調達苦情検討委員会委員長 2012年4月~現在に至る

福井県流域下水道事業経営戦略懇話会委員 2020年7月~2020年12月

② 国・地方公共団体等の調査受託等
③ (公益性の強い)NPO・NGO 法人への参加
④ (兼業規程で業務と見なされる範囲内での)企業等での活動
⑤ 大学間あるいは大学と他の公共性の強い団体との共催事業等
⑥ その他
(2)大学が主体となっている地域貢献活動等
① 公開講座・オープンカレッジの開講
② 社会人・高校生向けの講座
③ その他
(3)その他(個人の資格で参加している社会活動等)
6. 大学運営への参画 (1)補職
The state of the s
経営学科長 2017 年度~現在に至る
(2)委員会・チーム活動
学生支援委員会副委員長 2019 年度~現在に至る

(3)学内行事への参加

(4)その他、自発的活動など